

## 第3回文化振興拠点部会 検討の進め方

### はじめに

「三重の文化振興方針（仮称）」骨子案（以下「骨子案」という。）の文化振興、文化振興拠点に関わることについて、県議会第3回定例会での討議結果を報告します。

骨子案全体を通じて、意見をお聞きします。特に、「第2章 三重の文化」について、お聞きします。

【資料1「三重の文化振興方針（仮称）」（骨子案）】

【資料1-2「平成19年第3回定例会

総務生活常任委員会】

### 論点1 文化振興の基本方向について

#### <説明>

骨子案の「第3章 三重の文化振興の基本方向」の内容について、深めていくため、資料をもとに検討します。

#### <意見交換のポイント>

「第3章 三重の文化振興の基本方向」について、検討します。

- ・基本目標は、どのように考えるべきか。
- ・基本目標に向けて進める方向について、考え方はこれでよいか。

【資料2「文化振興の基本方向についての考え方」】

### 論点2 県民や地域にとっての文化振興拠点の役割について

#### <説明>

これまでの部会、全体会で、次の点について意見交換をして、まとめてきました。

- ・文化振興のための「場」と「拠点」
- ・文化振興拠点の機能等（文化振興拠点とは、求められる機能等、拠点が機能するために必要なこと、文化振興における拠点を考える視点等）
- ・文化振興拠点の役割（設置者や立地等の視点から 設置目的、役割、機能の特徴から）

これまでの検討内容をもとに、県民や地域からみた文化振興拠点とその役割を明確にします。

<意見交換のポイント>

身近な文化振興拠点や県の文化振興拠点が、「県民一人ひとりにとって」、また、「地域にとって」どのような意味を持つものか、意見交換をします。

そのような文化振興拠点へ行くことで、県民にとって、どのようなメリットがあるか、意見交換をします。

文化振興を進めるうえで、県が果たすべき役割とは、どのようなものか、意見交換をします。

【資料3「身近な拠点から広域の拠点へ」】

論点3「文化と知的探求の拠点」づくりの考え方と展開方向

<説明>

「第4章 三重の文化振興の基本方針」で記述されている1つめの方向について、検討を深めます。

文化振興を図るうえで、中核的な取組として、文化振興拠点のなかでも、県が設置し、特に重要と考えられる「図書館」、「博物館」など「文化と知的探求の拠点」が、それぞれのもつ機能を充実させるとともに、それらが、総合的、一体的に機能を果たすことができるよう、施設間連携を図っていくことが重要です。

<意見交換のポイント>

「文化と知的探求の拠点」のうち、県の設置するものについて、個々の特徴を踏まえつつ、今後充実強化が求められる機能について、検討します。

【資料4「文化振興拠点に求められる機能」】

「文化と知的探求の拠点」として、施設間の連携はどうあるべきか、下記の点について、整理・検討します。

【資料5「文化振興拠点間における連携の事例」】

【資料6「文化振興拠点における連携の模式図」】

【資料7「各施設の連携についての考え方」】

県民、地域にとっての施設間連携

県民から見て、期待したい、期待できること、メリット  
連携を進める上で、必要な条件整備とは（なぜ連携が進まないのか）  
連携するにあたって、留意すべきこととは

【参考資料「現在の連携の取り組み状況」】